

## 市立病院の機能・役割に関する答申書とりまとめの方向性（選択肢）

大項目	中項目	小項目	方向性（選択肢）
市立病院で担うべき機能・役割	(1) 病院規模	病床数	資料②を参照
		診療科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状の診療科を踏襲する</li> <li>・ 2 病院の診療科の集約を検討する</li> <li>・ 総合診療科や在宅支援機能を追加する</li> </ul>
	(2) 病院機能	指定・機能等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状の指定を踏襲する</li> <li>・ がん拠点病院の指定を受ける</li> <li>・ 災害拠点病院の指定を受ける</li> </ul>
	(3) 市立病院の体制		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状の 2 病院の機能をそのまま踏襲する</li> <li>・ 2 病院で機能分担する（急性期を主に担う病院、回復期以降を主に担う病院など）</li> <li>・ 1 病院に施設統合する</li> </ul>
	(4) 地域医療構想を踏まえた役割の明確化	病床区分(高度急性期・急性期・回復期・慢性期)	地域の他の医療機関とのネットワーク化
(5) 運営形態		指定管理者制度ほか（補足資料 資料④） 運営形態のパターン <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理者制度を継続する</li> <li>・ 自治体直営化（地方公営企業法一部または全部適用）を検討する</li> <li>・ 地方独立行政法人設立を検討する</li> <li>・ 民営化を検討する</li> </ul> 指定管理者との契約形態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状の契約形態を継続する</li> <li>・ 現状の契約年数で更新する</li> <li>・ 病院運営の継続性等を踏まえ、契約の長期化を検討する</li> <li>・ 上記（3）を踏まえて包括的契約を検討する</li> </ul>	